

《どうでもいい話、その562》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！暑いですねー！暑中お見舞い申し上げます。

地元小・中学校で行っている特別支援学級のボランティア活動も夏休みでしばらくお休みです。1学期の最後は中学校でしたがその時、近くに住んでいる2年生の孫娘が休み時間に 教室から出た廊下で女の子としゃべっているところに会いました。そしたら帰宅後 孫からスマホに「一緒にいた友達がジイジのことを『かわいい』って言ってたよ」とLINE メッセージが届いたのです。え～、13～4歳の子供がジイさんを「かわいい」とは、どういう意味なのだろう？そこで、今の若い世代が使う「かわいい」の言葉の意味を調べてみると、なんといろいろ使い分けをしているようで、例えば「めっかわ」は、めっちゃかわいい、「ばちかわ」はバッチリキマってかわいいなどありますが、逆に「ぶすかわ」「グロかわ」とか「きもかわ」なんて焼き鳥みたいなものもあります。するとあの子が私に言った「かわいい」は、「かわりばえがなく どうでもいい」か、孫が「かわいい」の後に続く「そう」を聞き漏らしたのかもしれませんが。この孫娘は、以前にも話しましたが吉本興業の少女歌劇団“ミモザージュ”メンバーの「いわなみゆうか」です。コロナで去年からノビノビになっていた一般公演を来月8月17日に東京で、20日に大阪で行う予定ですが、コロナ感染が増え また東京も大阪も8月は緊急事態宣言中の様なので、どうなることやら・・・。実施すればもちろん大阪公演を見に行きますが、テレビとか新聞、ネットなどでその模様を報道するかもしれません。